

（別表）
<記入例>

工事費見積書

① 工事種別欄は、申請書の「住宅改修の内容」欄の1～6の番号のうち当該申請に該当するものを記入してください。この場合、介護保険の支給対象と支給対象外とを分けて記入してください。

② 箇所欄は、便所・浴室・廊下等の工事箇所を記入し、区分欄は、材料費・施工費・諸経費等の別を記入してください。

③ 商品の名称欄は、改修に使用した個々の商品の名称の内訳を記入し、単位欄は、m・㎡等の箇所に応じた規模の単位で記入してください。

④算出根拠の欄は、必要に応じて、適切に算出されたものであることがわかるよう記入してください。添付資料等あれば、この欄へ記入してください。

種別 番号	工事種別 〔介護保険支給対象内〕	箇所	区分	商品の名称	数量	単位	単価(円)	金額(円)	算出根拠	備考 〔該当写真番号〕
3	床材の変更	浴室	材料費	〇〇製△△床	2	㎡	1㎡あたり100,000円	200,000	(例)床のみの金額	1、2
2	段差の解消	浴室	施工費	コンクリート打設・基礎レベル調整	2	㎡	1㎡あたり20,000円	40,000	(例)床のみの金額	3
			消費税		10	%		24,000		
合計金額（支給対象内）								① 264,000		
〔介護保険支給対象外〕										
	ユニットバス	浴室	材料費及び施工費	ユニットバス材料費・施工費	1	式		1,500,000		
			消費税		10	%		150,000		
合計金額（支給対象外）								② 1,650,000		

業者名 _____

印 _____

上記工事は、既存浴室をユニットバスへ入れ替えを行った参考例です。(写真No.1～3までです。)

この例を参考に記入してください。写真貼り付け用紙は、介護保険担当課で配布しておりますので、改修工事着工前に窓口まで申し出てください。

なお、上記工事は、介護保険支給対象外工事も合わせて行っているため、上記の工事における領収証は、上記①+②の合計金額(1,914,000円分)となります。

このように、介護保険支給対象外工事を合わせた領収証を提出する場合の「工事費内訳書」の記入は、対象部分の抽出、按分等適切な方法により、住宅改修費の支給対象となる費用、支給対象とならない費用とを区分し、明確に算出してください。

算出根拠の欄には、(例)のような形式で記入をお願いします。必要に応じて、算出根拠資料を求める場合があります。